

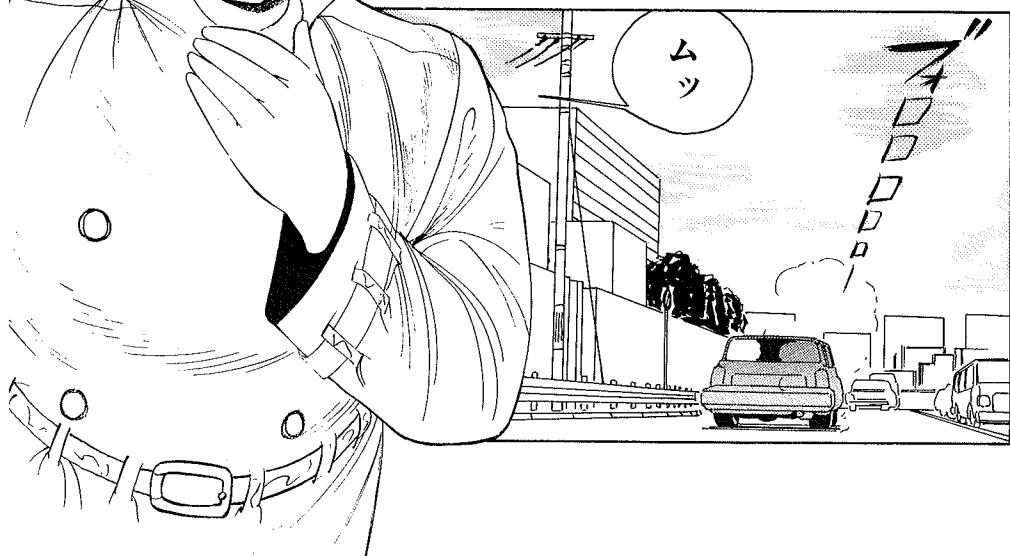
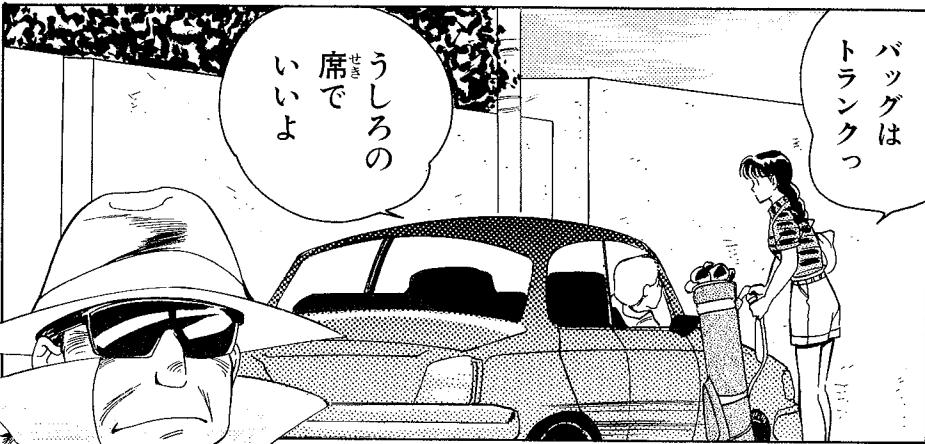
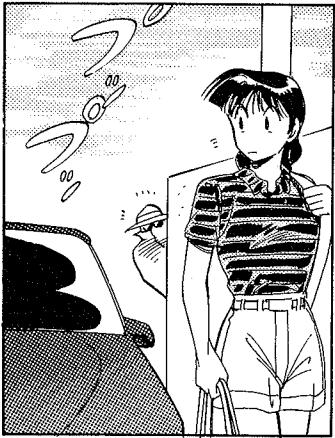
第3章 その2

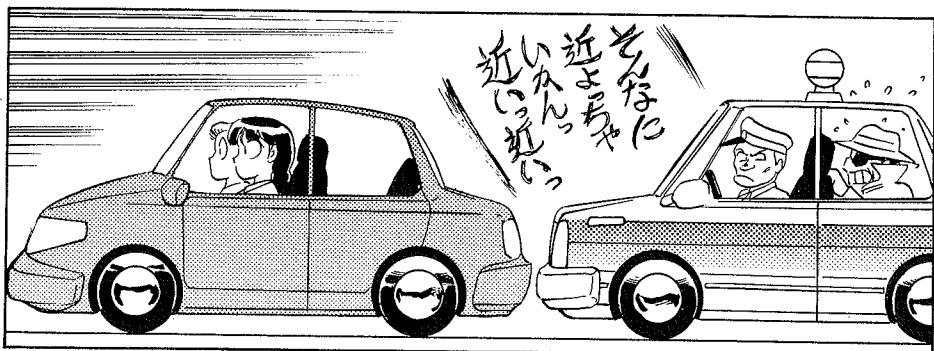
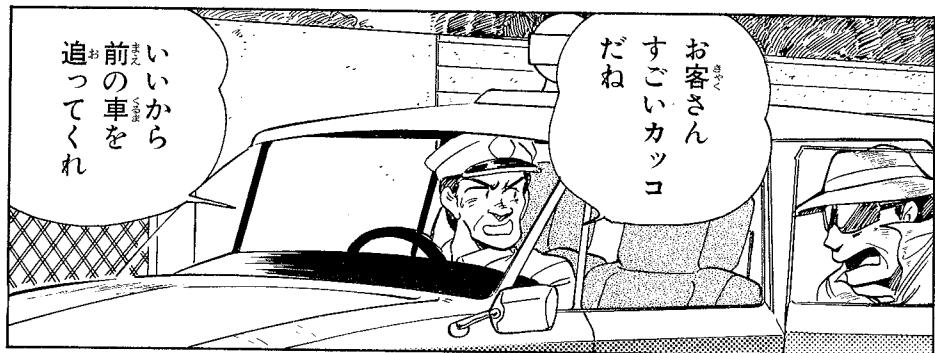
サービス 統計調査

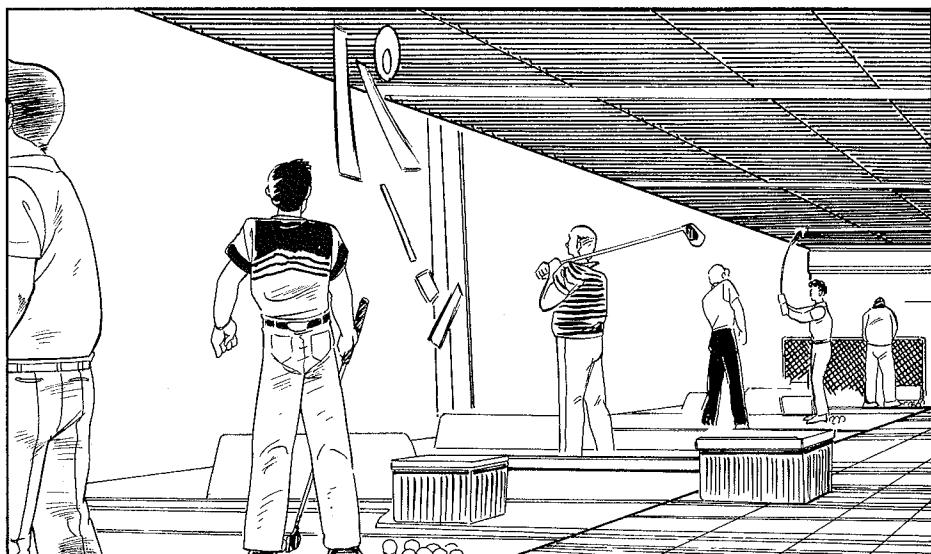
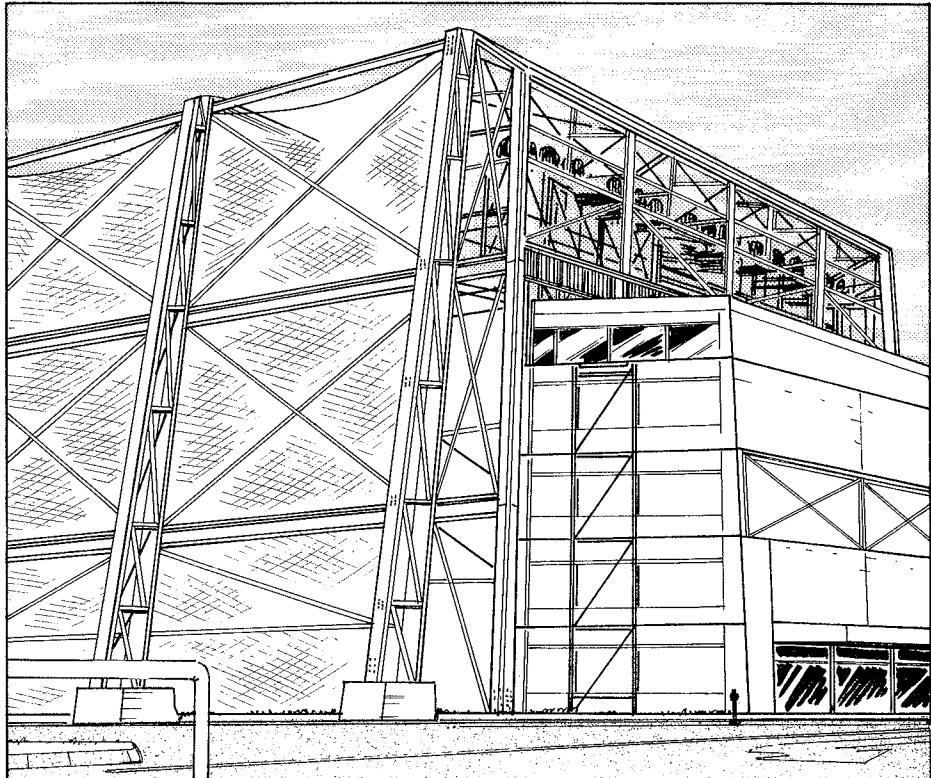
～謎の覆面男～

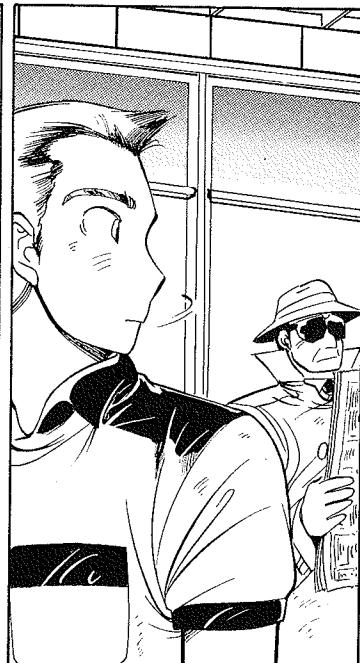
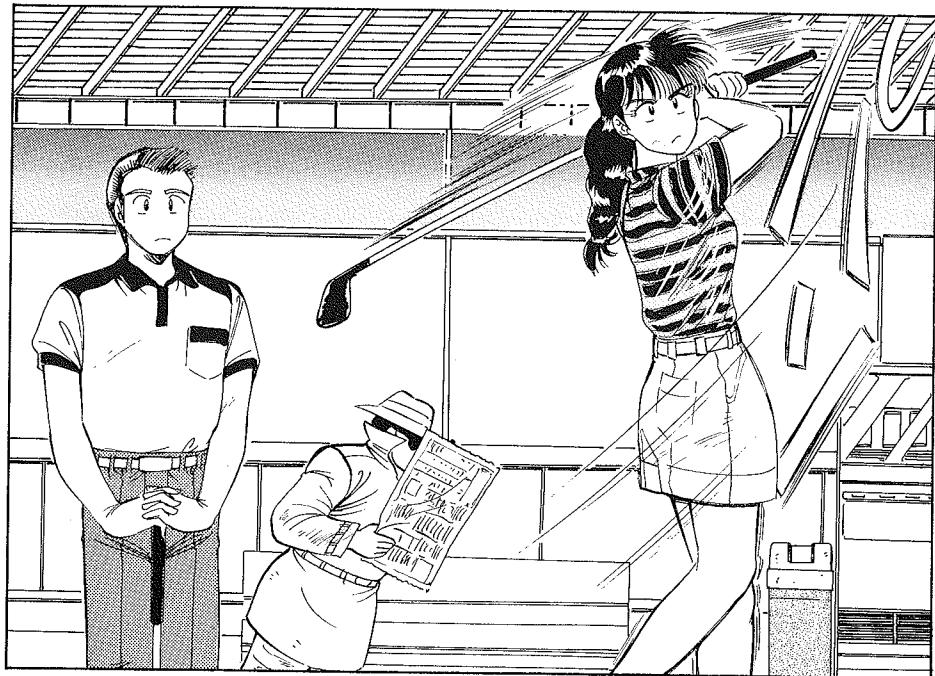


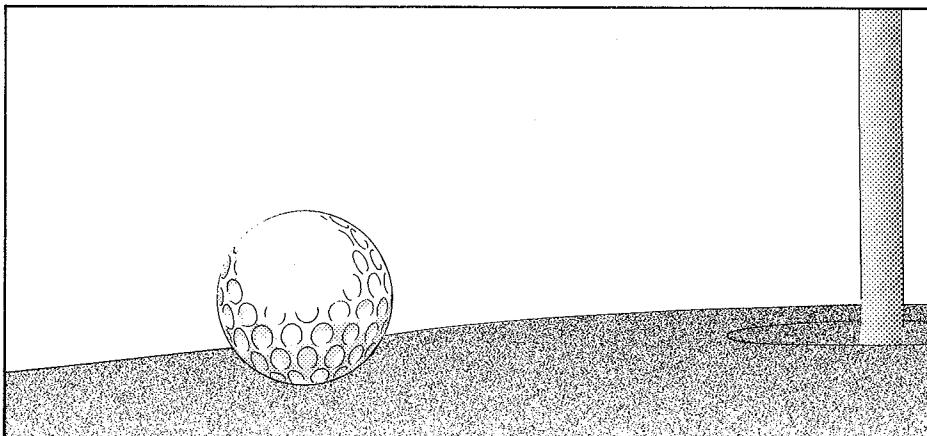




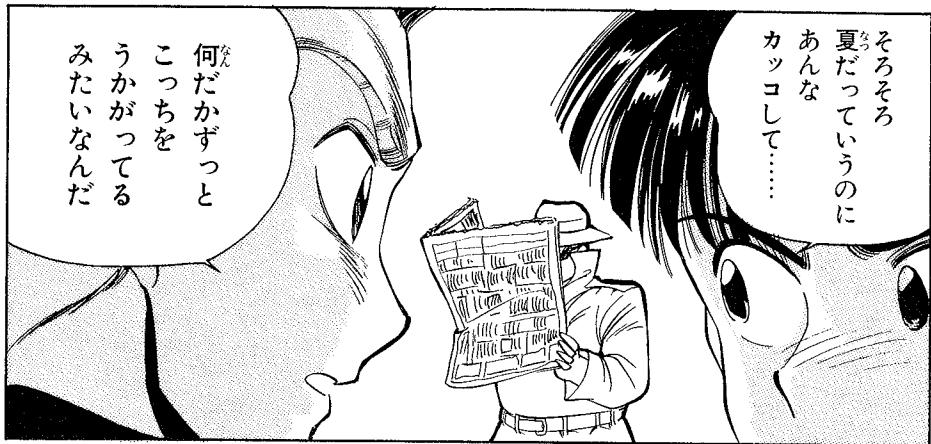
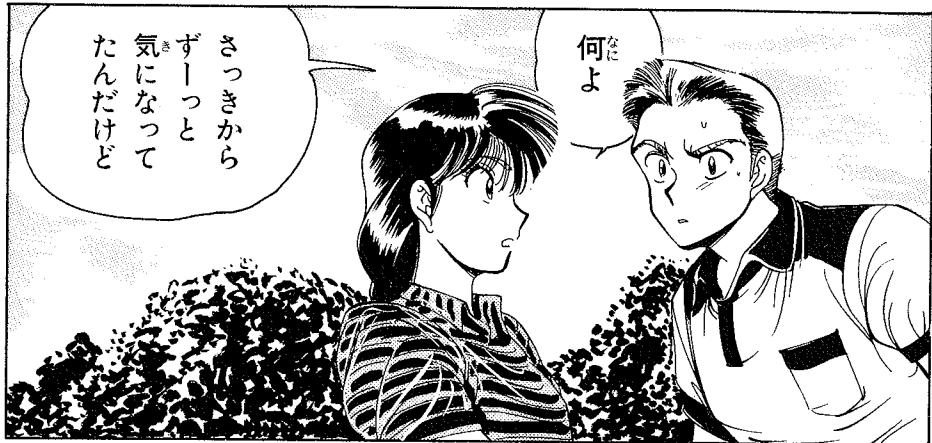


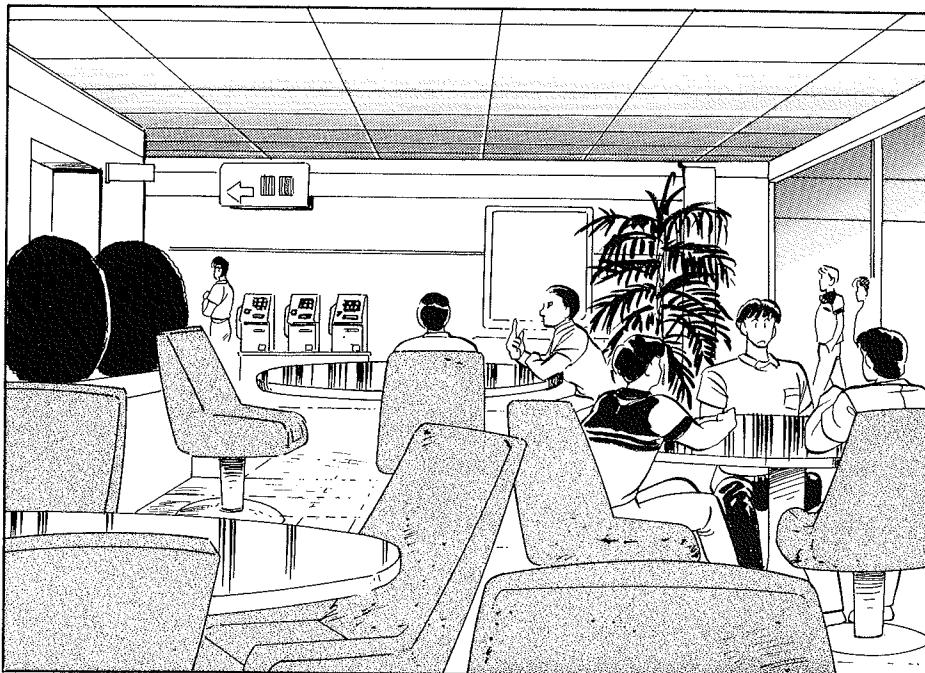






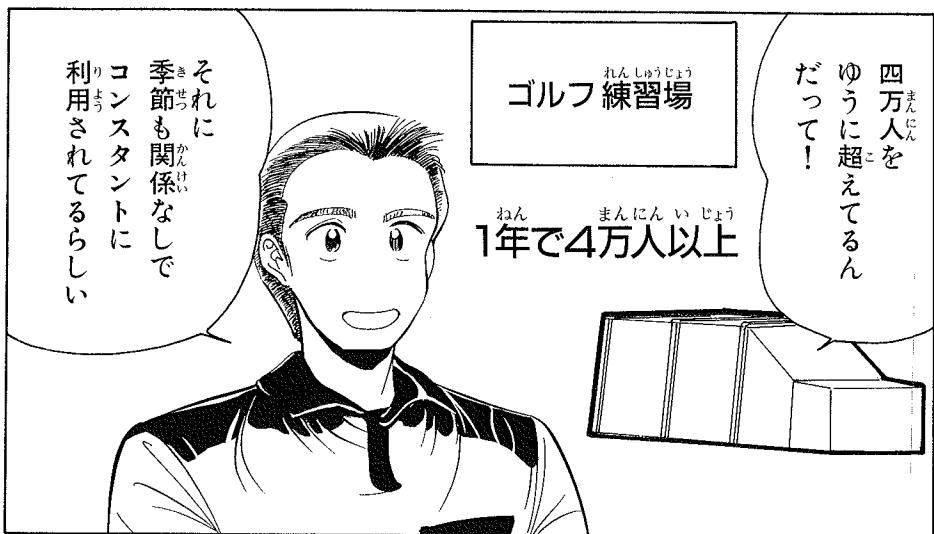
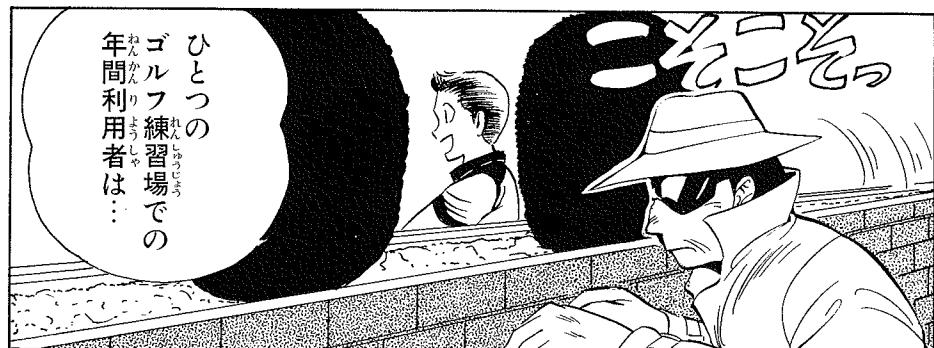
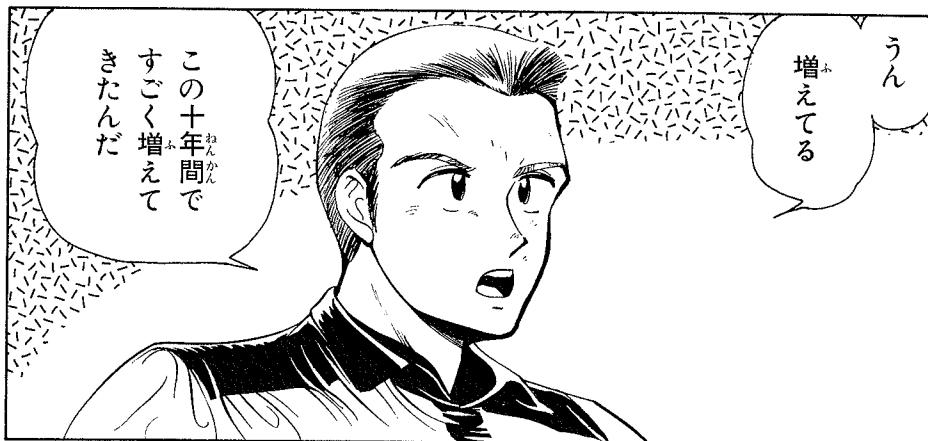


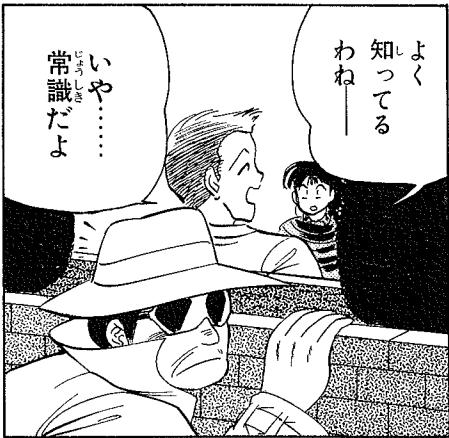


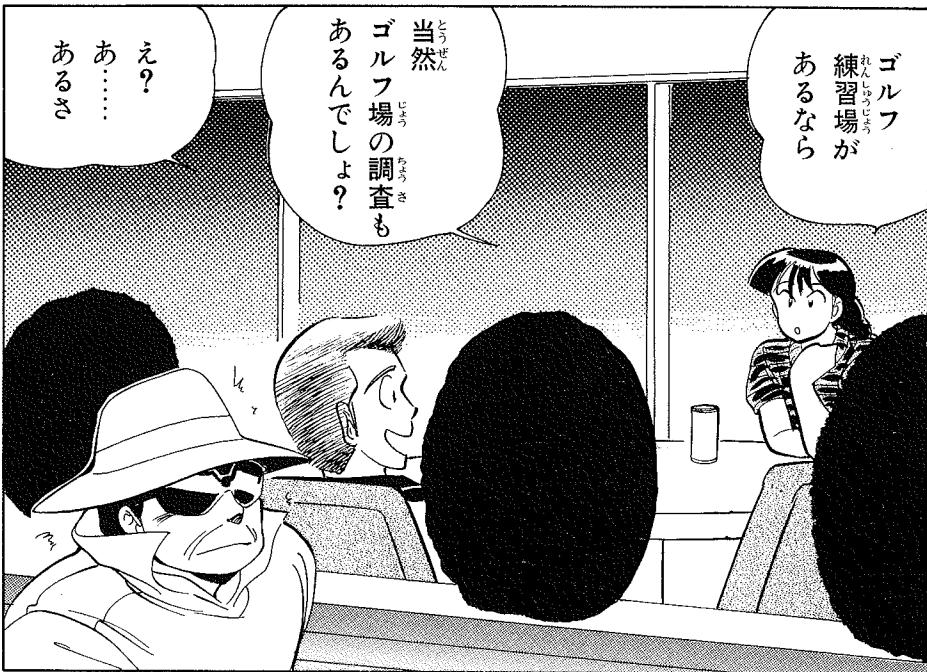


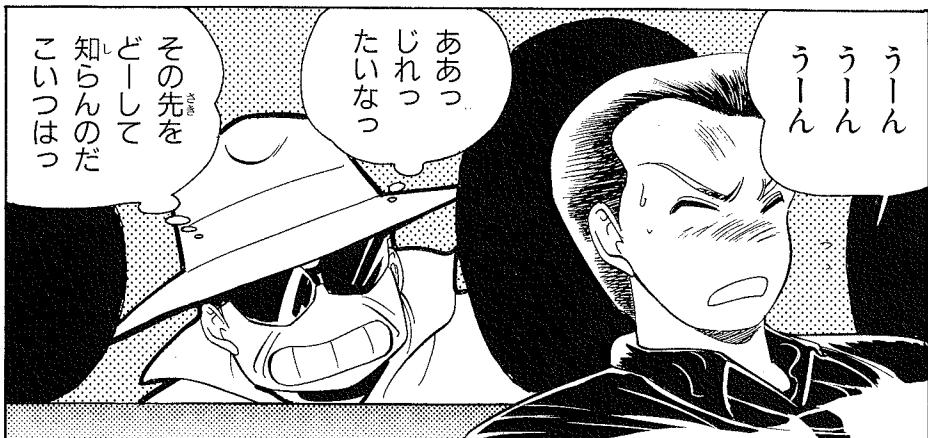
「こういう
「打ちっ放し」って
増えてんでしょう？」

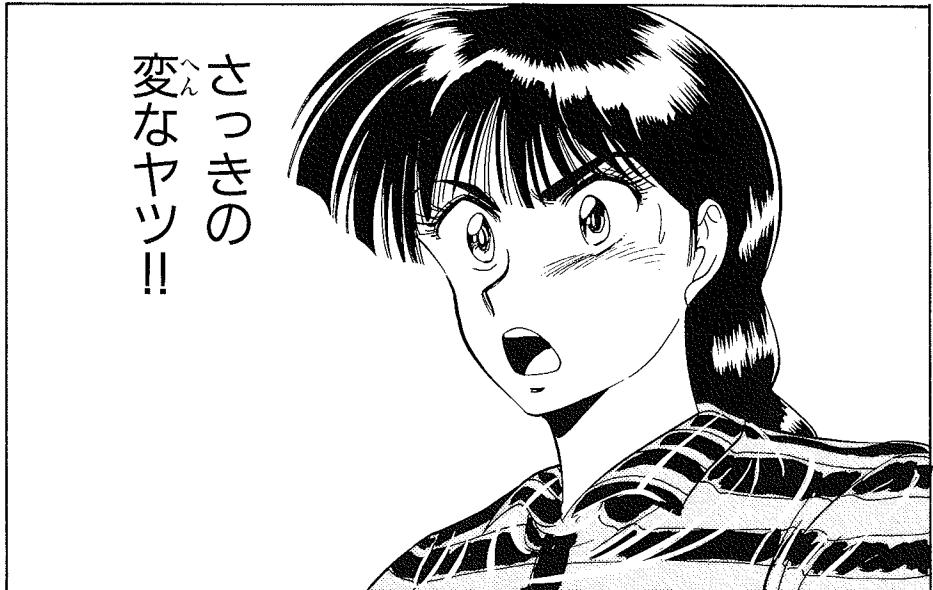


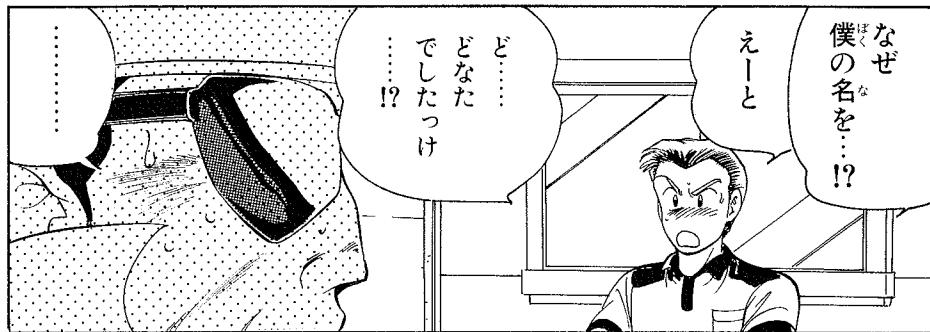
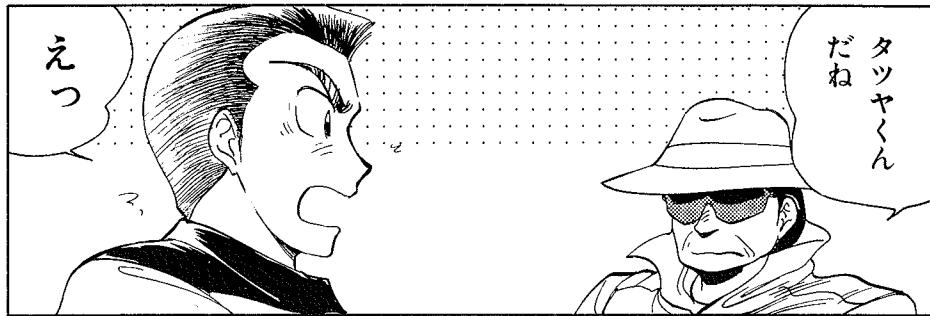


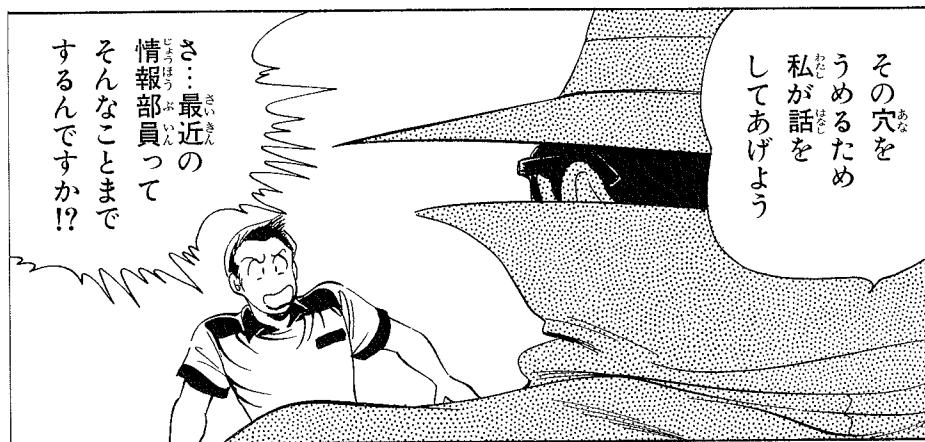












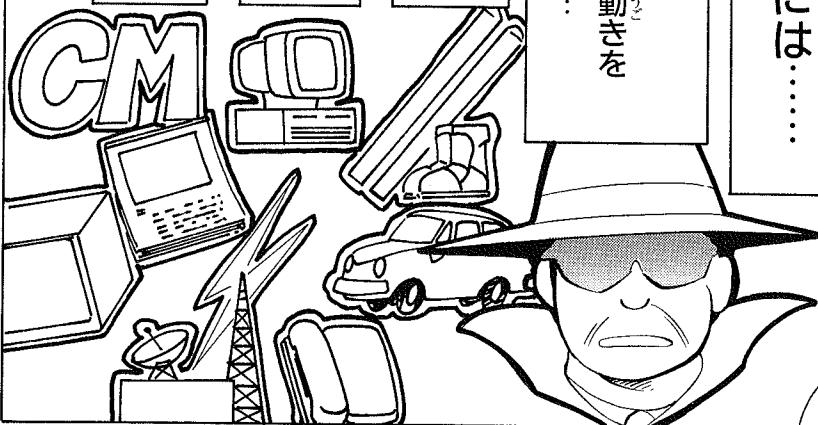
サービス統計調査には……

短期的な
サービス業の動きを
見る目的で……

物品賃貸業

情報サービス業

広告業



——を対象に
毎月実施される

特定サービス産業
動態統計調査

約十の業種を
選択して
一年に一回
実施される

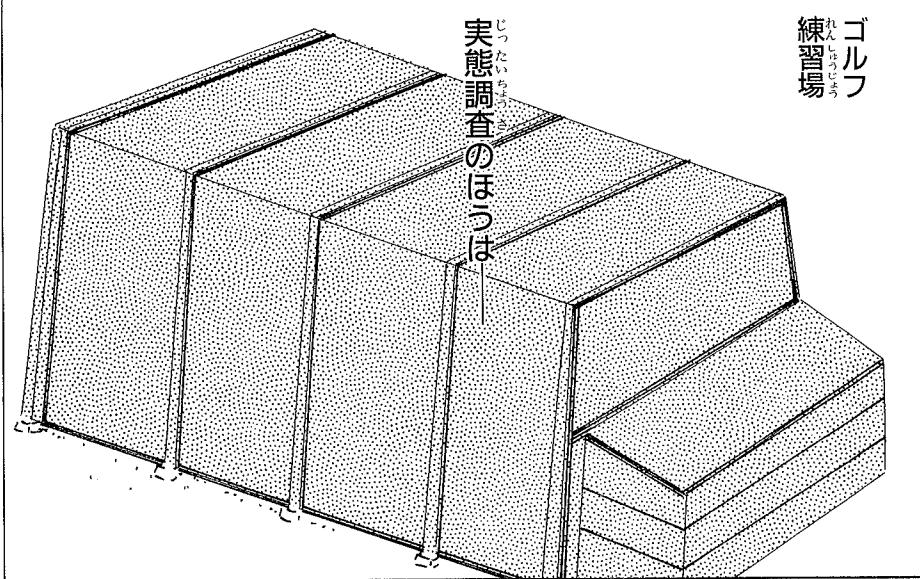
特定サービス産業
実態調査がある!!

*この十種に
上記の物品賃貸業
情報サービス業
広告業も含まれる



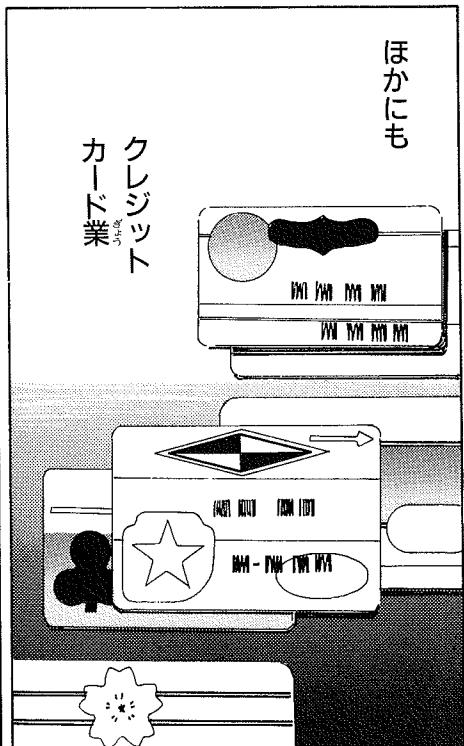
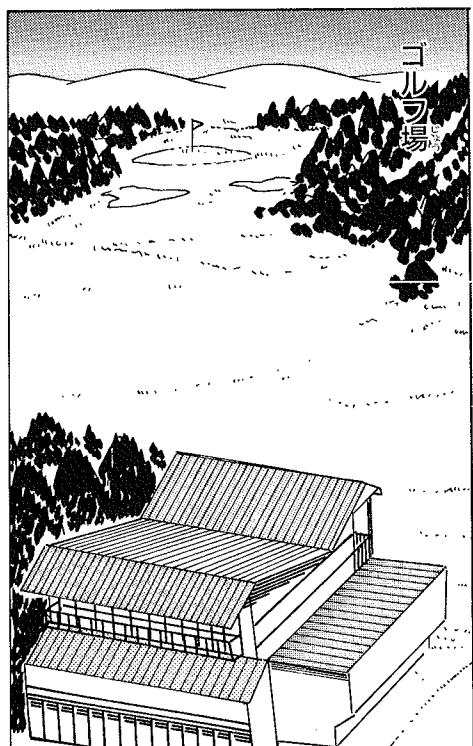
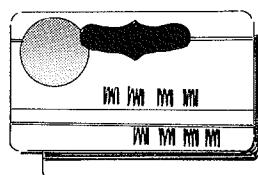
ゴルフ
練習場

じつたい
のほつは
調査

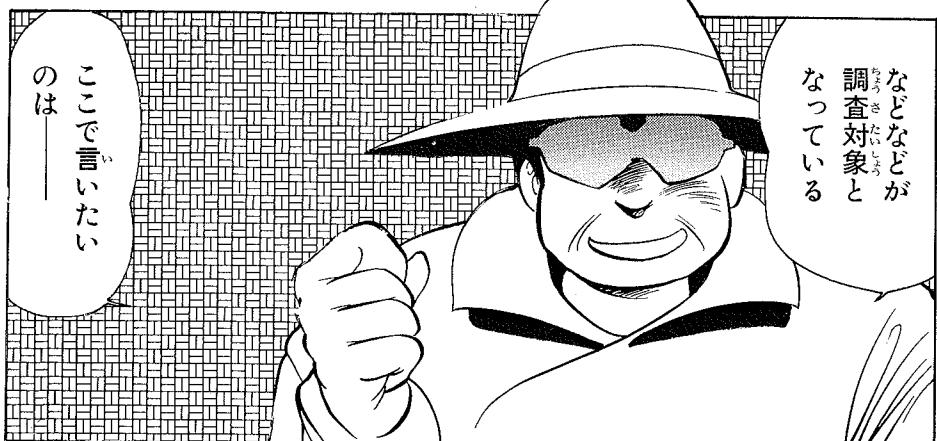
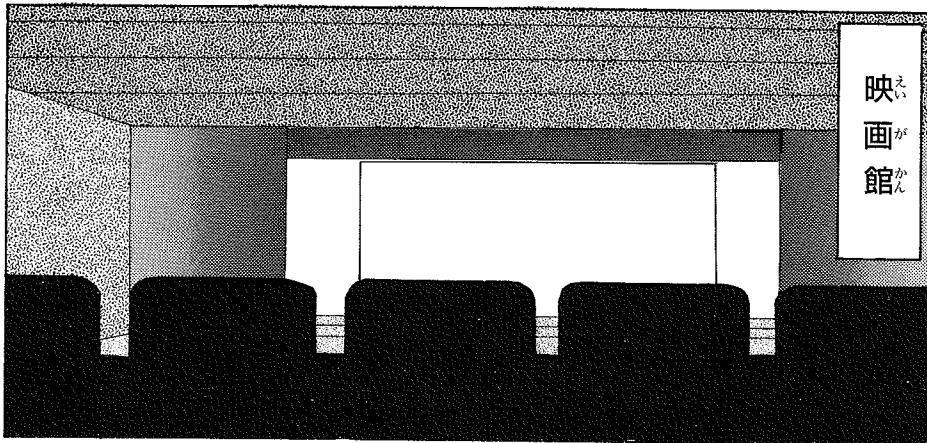


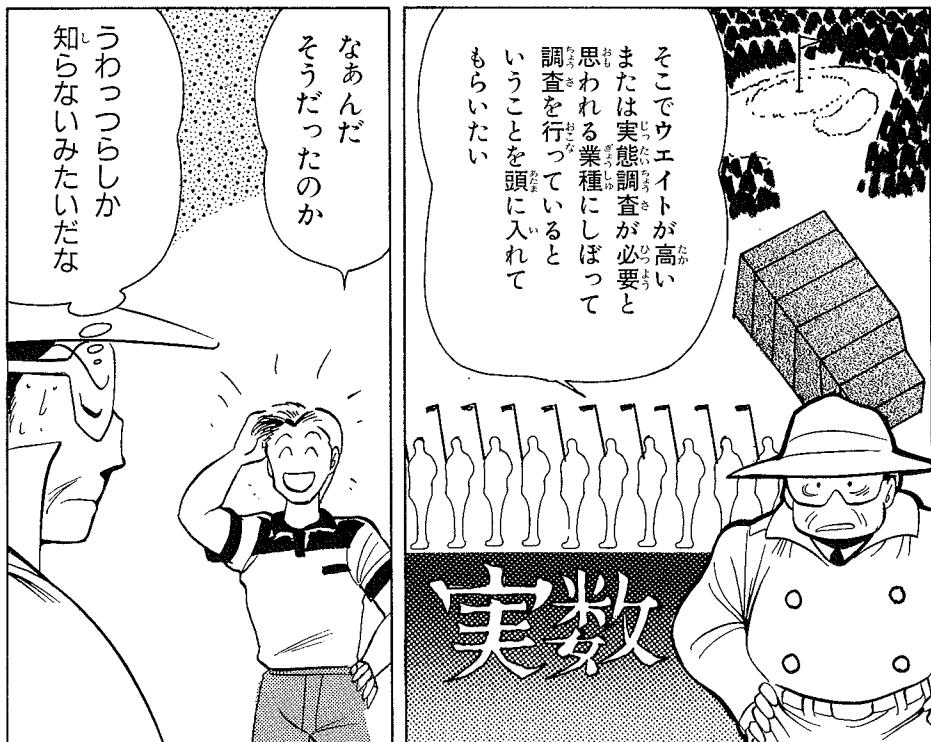
ほかにも

クレジット
カード業



映
画
館

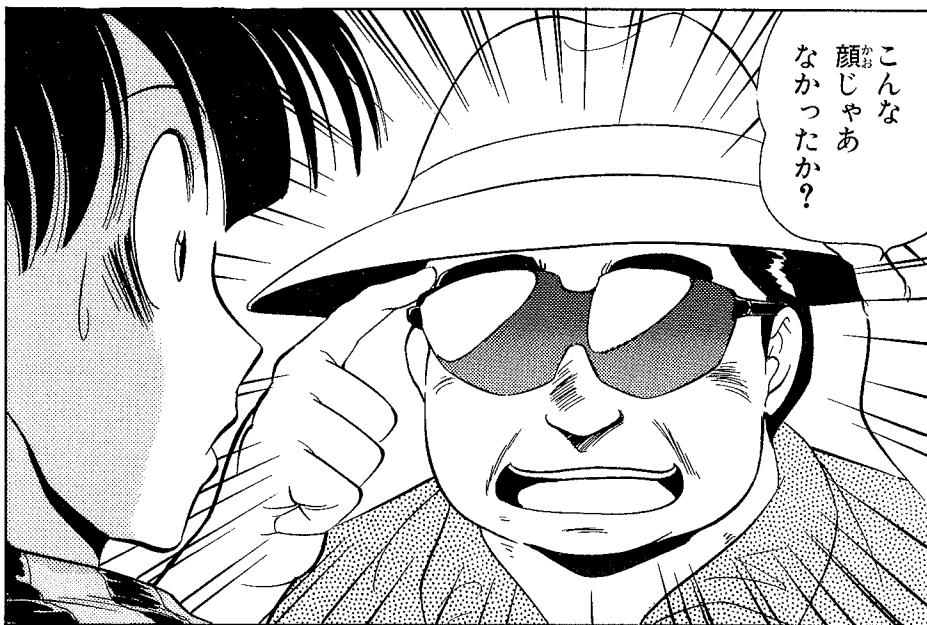












サービス産業統計

この調査には、特定サービス産業動態調査と特定サービス産業実態調査があります。

動態調査は短期的なサービス業の動きをみる目的で、「物品賃貸業」「情報サービス業」「広告業」を対象に、昭和62年から月次と四半期に区分して、次のような項目を調査しています。



〈月 次〉①企業の名称、所在地及び事業所数

②従業員数

③月間売上高（又は契約高、購入額）

〈四半期〉①業況判断（将来見通し）

②従業者数の充足感

③資金繰りの判断

実態調査は昭和48年より毎年数業種を選択し調査しています。なお平成3年の調査業種は以下のとおり。

①「物品賃貸業」②「情報サービス業」

③「広告業」④「クレジットカード業」

⑤「エンジニアリング業」⑥「ゴルフ場」

⑦「ディスプレイ業」⑧「映画館」

⑨「リゾートクラブ」

ちなみに、ストーリー中の「ゴルフ練習場」は平成2年の調査です。

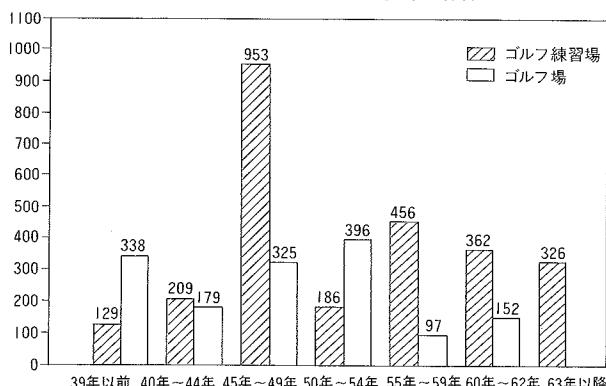


ゴルフ練習場調査結果の概要

1. 事業所数……ゴルフ参加人口の増大を背景にゴルフ練習場数も増加

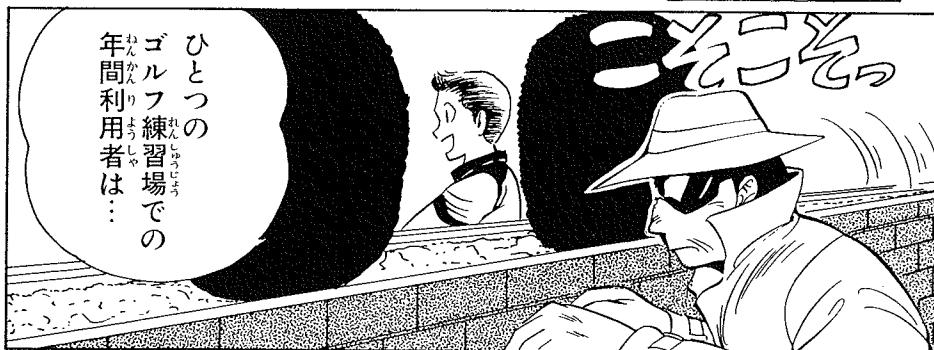
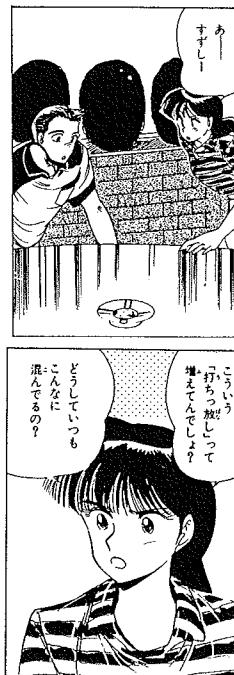
ゴルフ練習場を営む2621事業所の施設の開始年代を5年単位でみると、第2次ゴルフブームを反映して、昭和45～49年に開設した事業所が953事業所（構成比36.4%）と最も多いが、10年単位でみるとここ10年間に開設した事業所が1144事業所と、全体の43.6%と大きな割合を占めており、余暇に対する国民ニーズが増大する中で、ゴルフに参加する人口が増大していることから、ゴルフ練習場数も大幅に増加していることがわかります。ちなみに、この間（昭和45年～昭和63年）に開業したゴルフ場数（昭和63年調査）は970事業所となっており、ゴルフ練習場はこれを大きく上回っています（図1）。

図1 業務開始年代別事業所数



事業所数を経営組織別にみると、全体の80%強が法人経営の事業所です。

今日、余暇時間の増大、健康志向を背景としたレジャーブームにより、若者や女性ゴルファーを中心にゴルフ人口は急速に増大してきていますが、そのゴルフブームを底辺で支えるゴルフ練習場も、着実にその数を増しています。



2. 利用者数……国民一人が年間約一回ゴルフ練習場を利用

ゴルフ練習場の延利用者数は1億1745万人でした。これは、概ね国民1人が1年間に約1回利用した計算になります。また、1事業所当たり年間延利用者数は4万5558人となっています。さらに、月別の延利用者数をみると、5月が1160万人と最も多く、次いで10月の1122万人となっており、他方、利用者の最も少ない月は、2月に739万人でした。このことから、ゴルフ練習場は、一部地域を例外として季節に左右されることなく年間を通して比較的コンスタントに利用されていることがうかがわれます（表1）。

また、曜日別の利用状況（1事業所当たり1日平均利用者数）についてみると、土曜日の利用者が227人と最も多く、次いで、日曜日・祝祭日の203人となっており、それぞれ、平日利用者83人の2.7倍、2.4倍の利用者数となっています。

のことからゴルフ練習場は、テニス場、ゴルフ場等の余暇施設提供サービス業と同様、昨今の週休2日制の定着等から週末に利用する傾向が顕著であるといえます（表2）。

表1 月別延利用者数

区分	利用者数(千人)
計	117448
元年	774
2年	8144
1月	7389
2月	9502
3月	10249
4月	11596
5月	10627
6月	10283
7月	9489
8月	10669
9月	11215
10月	10509
11月	
1事業所当たり月平均	3886人

表2 曜日別年間延利用者数

区分	利用者数(千人)	構成比(%)	1事業所当たり一日の利用者数(人)
計	117448	100.0	125
平日	52590	44.8	83
土曜日	28702	24.4	227
日曜・祝祭日	36156	30.8	203
1事業所当たり	45558人	—	—

